

Z 世代分析をもとに設計。自律を促し、セルフリーダーシップを育む研修プログラム 新入社員、若手社員の自律的な成長をサポートする 研修プログラム「X-SHIP（クロスシップ）」サービス提供開始

企業における経営・人事課題の解決および、事業・戦略の推進を支援する株式会社リクルートマネジメントソリューションズ（本社：東京都品川区 代表取締役社長：山崎 淳 以下、当社）は、2022 年 9 月、新入社員および入社 2~4 年目の若手社員を対象とした 2 日間の研修プログラム「X-SHIP（クロスシップ）」のサービス提供を開始しました。

* 詳細は当社 Web サイト

(https://www.recruit-ms.co.jp/service/service_detail/org_key/T180/) をご覧ください。

1. 研修開発の背景と目的

ビジネス環境や働き方の急速な変化に加え、新しい価値観、仕事観をもった Z 世代の入社により、新入社員や若手社員育成の難度は増えています。会社や上司が仕事の正解を示すことが難しくなりつつあり、自律して成長する力が重要になる一方、新人・若手社員は自律的に働くことに苦手意識を持つ傾向があります。職場では、新人・若手社員が自ら環境に働きかけることよりも、同僚・上司の支援や変化を求めたり、自分に合う環境を求めたりする傾向が見られます。環境が合わない状況が続くと、「受け身化による成長鈍化」「モチベーションダウン」「早期離職」につながる可能性もあり、せっかく採用した貴重な人材を生かしきれないこととなります。

当社では、Z 世代の強みや持ち味を生かしつつ、自律的な成長につなげるカギは「セルフリーダーシップ」の力にあると考え、新たに「X-SHIP（クロスシップ）」研修を開発しました。「セルフリーダーシップ」とは、自分自身に対して発揮するリーダーシップのことで、「自分自身を率いる能力」と言い換えることができます。「X-SHIP」では、セルフリーダーシップをより具体的に「自分が起点となって動くことで、よりよい状況を自らつくっていく力」と定義し、自律が求められる職場環境において特に重要な基盤の力として、研修全体を貫くメインテーマに設定しています。

2. プログラムの概要

● 学習コンテンツと期待される効果

1) セルフリーダーシップのマインドセットを身につける

自律的な行動のベースとなる、『自分起点で動けばよりよい状況はつくれる』という考え方を身につけます。

2) セルフリーダーシップ発揮の具体的メソッドを学ぶ（6 つのスイッチ）

・「状況を捉えなおす」 2 つのスイッチ

→ 自分と異なる点を取り入れ、仕事の幅を広げます。

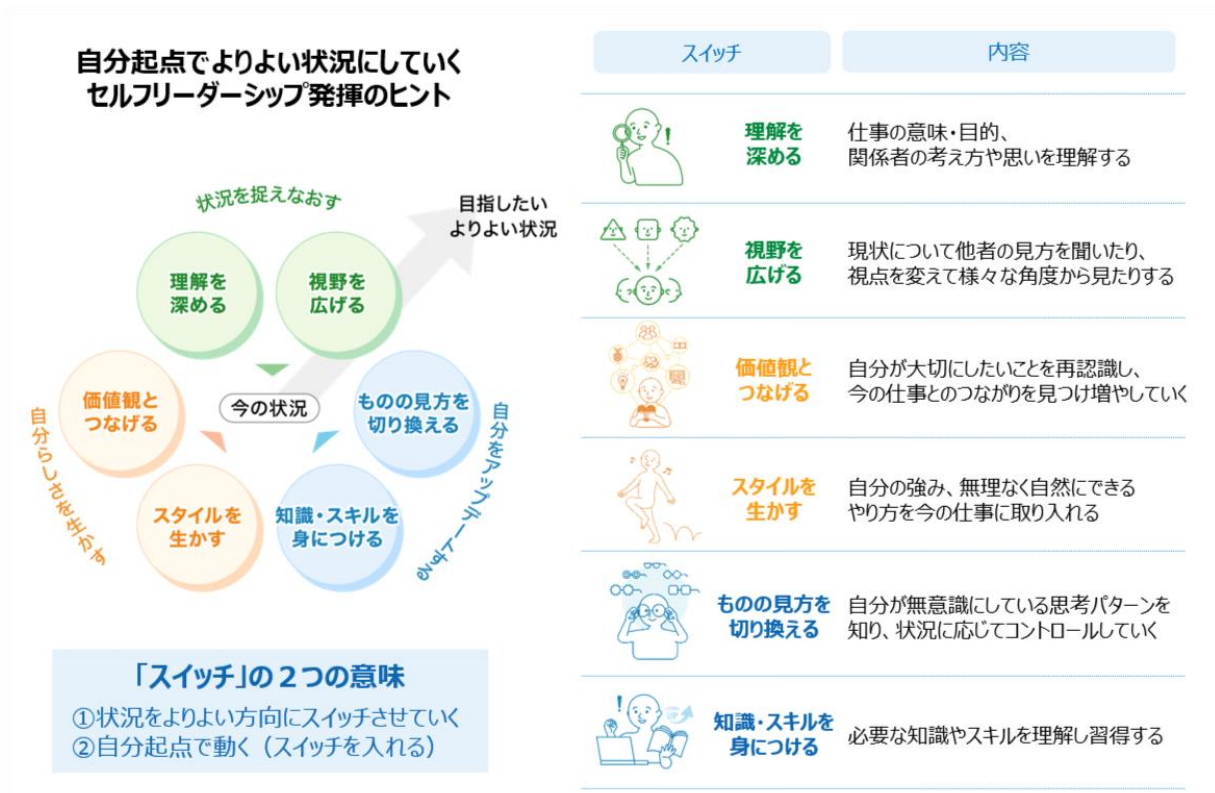
・「自分をアップデートする」 2 つのスイッチ

2022 年 9 月 16 日

- 自身のものの見方の特徴に気づき、躓きやすい状況で行動を切り換えます。
- ・「自分らしさを生かす」2つのスイッチ
 - 自分らしさを生かす可能性に気づき、前に進むエネルギーとなります。

3) 同期との支え学び合う関係性を深める

受講者個々の多様な考えや視点から学び合います。相互アドバイスを行うセッションを通じて、同期との支え学び合う関係がより深まります。



● Z世代の学習スタイルに最適化した学習手法

Z世代分析から導かれた、自律を促すポイントを学習コンテンツと手法に取り入れて設計しています。

1) 個の尊重

一人ひとりの個性や多様性を尊重することで、内発的動機による強い実践エネルギーを生みます

2) 自己決定による納得感

答えを与えられるのではなく、様々な選択肢の中から自己決定する納得感が自律行動につながります

3) 学び合い

相互に学び合うワークで、自分たちでよりよい状況をつくれる実感を持ちつつ、同期の関係を深め職場でも支え学び合う関係をつくります

2022 年 9 月 16 日

【自分らしさを生かして進むイメージ】



【学び合いワークのイメージ】

今の状況の整理

氏名: _____

今の状況（仕事・職場・自己）について、今後よりよくしていきたいことを1つ取り上げ、1～2に記入します。このシートをグループメンバーに共有して意見交換しますので、なるべく詳しく記入してください。

1 今の状況の整理	仕事紹介（仕事内容、期待されている成果・目標など）	職場紹介（人数、部署、雰囲気・関係性など）
全員でよりよい状況にしていく 意見を出し合う		
この状況のマイナス面：不安や悩み、つらいこと、もやもやなど	この状況のプラス面：よいところ、つよいところ、うれしさなど	
1～2 周囲との関係性	よりよい状況にしたい関係のある人①（ ）さん	よりよい状況にしたい関係のある人②（ ）さん
日頃の関わり・相手の言動	日頃の関わり・相手の言動	日頃の関わり・相手の言動
関係の良悪度・相手にどう思われているか	関係の良悪度・相手にどう思われているか	関係の良悪度・相手にどう思われているか
どんな関係になれるといいか	どんな関係になれるといいか	どんな関係になれるといいか
1～3 仕事の目的	今の状況	1～4 仕事の目的

価値観とつなげる

スタイルを生かす

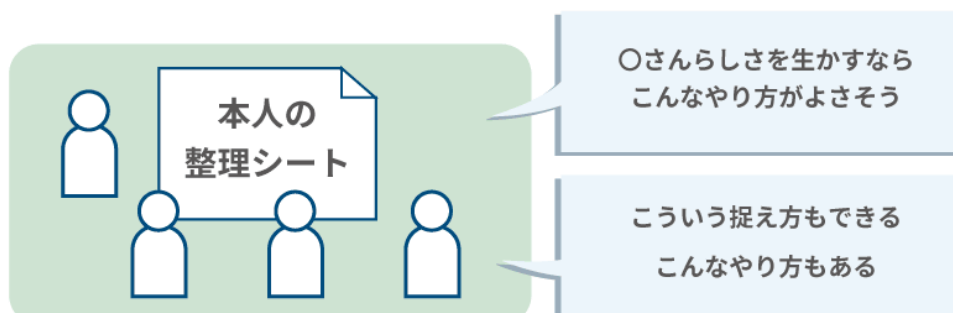
ものの見方を切り換える

理解を深める

視野を広げる

自分らしさを生かす

The form is a worksheet for group discussion. It includes sections for current situation, relationships, and work goals. A large green arrow points from the '整理' (整理) section to the '意見を出し合う' (意見を出し合う) section. The form is designed to facilitate a structured discussion where participants share their experiences and perspectives.



2022 年 9 月 16 日

- 受講対象者
 - ・ 新入社員、入社 2～3 年目の若手社員
 - 適正人数・形式
 - ・ 1 クラス 12 名～最大 20 名
 - 所要日数・時間
 - ・ 2 日間 1 日 7 時間
- (時期・回数・テーマなどカスタマイズ可能)

リクルートマネジメントソリューションズについて

ブランドスローガンに「個と組織を生かす」を掲げ、クライアントの経営・人事課題の解決と、事業・戦略推進する、リクルートグループのプロフェッショナルファームです。日本における業界のリーディングカンパニーとして、1963 年の創業以来、領域の広さと知見の深さを強みに、人と組織のさまざまな課題に向き合い続けています。

●事業領域：人材採用、人材開発、組織開発、制度構築

●ソリューション手法：アセスメント、トレーニング、コンサルティング、HR アナリティクス
また、社内に専門機関である「組織行動研究所」「測定技術研究所」を有し、理論と実践を元にした研究・開発・情報発信を行っております。※WEB サイト：<https://www.recruit-ms.co.jp>

本件に関する
お問い合わせ先

株式会社リクルートマネジメントソリューションズ
社外広報 岩本 宏子、成田 貴代、小川 明子
Mail：press@recruit-ms.co.jp Tel: 03-6670-1042